



東京家政大学
TOKYO KASEI UNIVERSITY

樟蔭学園 英語教育センター主催ワークショップ

「英語の授業づくりで大切なこと」

9/10/2016

14:00-16:00

太田 洋

ootahiro@gmail.com

この先生の声

- 「おもしろかった」
- 「子供たちはすごいんですよ！」
- 「へえー、この生徒はこういう面を持っているのか」

このセッションの目的

「英語教育は、小中高連携、CAN-DOリスト、入試改革、英語の授業は英語で、学力の3要素など、いろいろなことが求められています。このような時期だからこそ、授業づくりで大切なことを冷静に考えてみたいと思います。参加された方々と授業づくりを見直し、よりよいものにしていく方法をご一緒に考えるセッションにしたいと思います。」

- ootahiro@gmail.com
 - Facebook 太田 洋(Hiroshi Ota)
- (自己紹介をお願いします)

2 国が求めていること

大切な点2つ

1. ポイントは(キーワードは)何ですか？
2. なぜこのキーワードが出てきたのかを考える

学力の3要素

1. 知識・技能
2. 思考力・判断力・表現力等
3. 主体的に学習に取り組む態度

多様な評価方法

「パフォーマンス評価」

—知識やスキルを使いこなす(活用・応用・統合する)ことを求めるような評価方法

—論説文やレポート、展示物といった完成作品(プロダクト)や、スピーチやプレゼンテーション、協同での問題解決、実験の実施といった実演(狭義のパフォーマンス)を評価する

私のまとめ

- どれだけ知っている(知識)が
ゴール



どれだけ使えるかがゴール

CAN-DO

でも入試が 入試も変わる

私のまとめ

どう使えるようにする？

×これを使って

○選んで(総動員)

まとまりのある・・・(discourse)

私のまとめ

- キーワード

相手意識

「読み手」「聞き手」

私のまとめ

・それを**多面的に評価**

→ ×できないなあ、できるなあ

○それを指導に生かす

ここがまだか、、、

→帯活動で

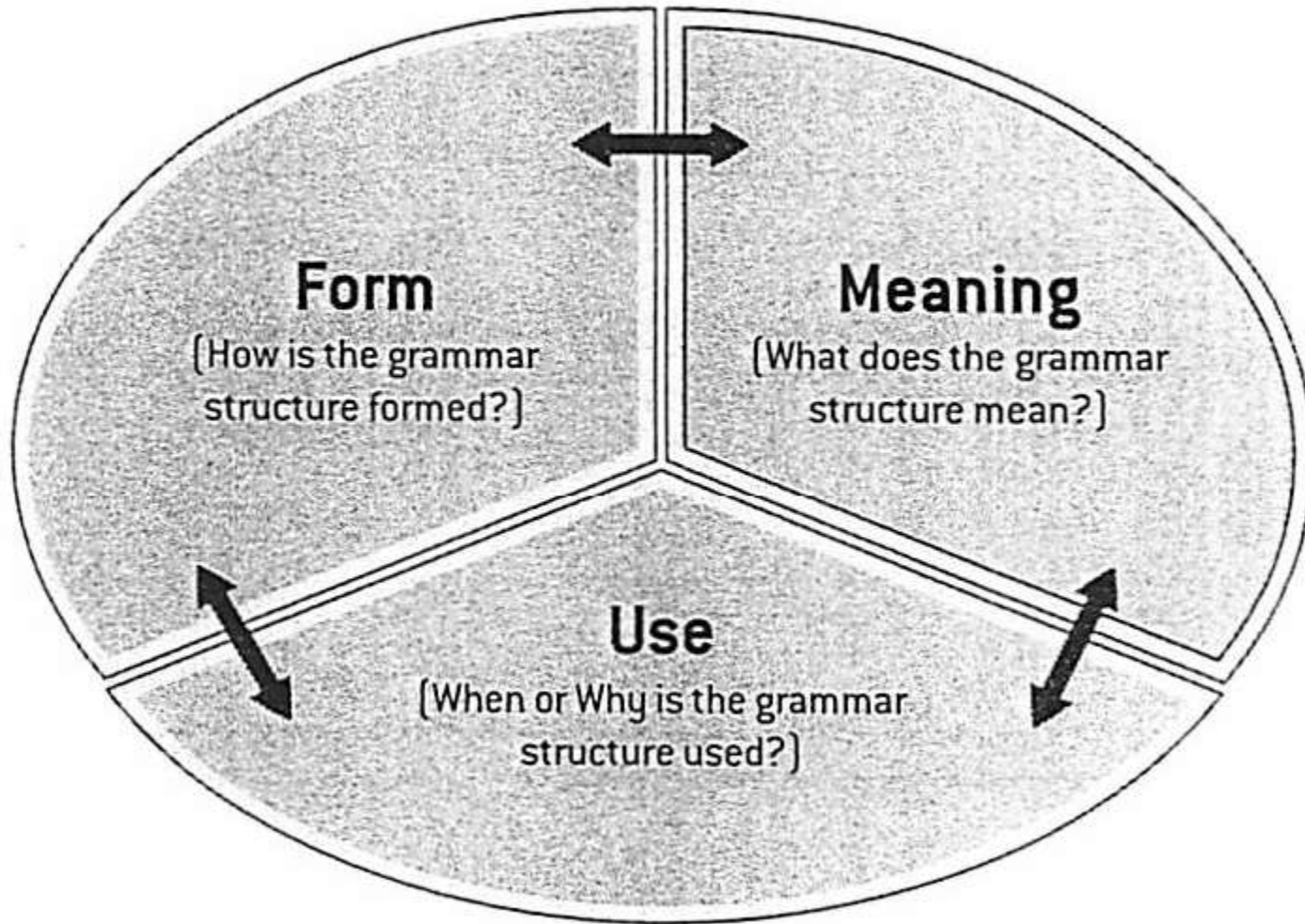
英語の授業づくりで大切なこと

1. USEの視点を持ちましょう
2. 一人の読者として本文を読みましょう
→reading/listening taskを考えましょう
→読み方・聞き方を教えましょう
3. STT vs TTTの点から授業を考えましょう

英語の授業づくりで大切なこと

1. USEの視点を持ちましょう
2. 一人の読者として本文を読みましょう
→reading/listening taskを考えましょう
→読み方・聞き方を教えましょう
3. STT vs TTTの点から授業を考えましょう

USEの視点



では、やってみましょう！

- 今日は、、、「Do you?」

Check your textbooks and other
textbooks

Grammar in Use (Oxford University
Press)

ALTの助け

習得のための大切なポイント

- Who?
- When?
- Where?
- Why?

Who? Why?

- [Do you...本文.pdf](#)

Who? Why?

- [Do you..Task.pdf](#)

- [Do you...Task スクリプト.pdf](#)

ある先生の声

- 「不定詞を使いましょう、ではなくて
こういうときに不定詞を使えるんじゃない、とい
う機会を作る必要がある」

英語の授業づくりで大切なこと

1. USEの視点を持ちましょう
2. 一人の読者として本文を読みましょう
→reading/listening taskを考えましょう
→読み方・聞き方を教えましょう
3. STT vs TTTの点から授業を考えましょう

まず第一歩は、本文を読む

- その際のポイントは、、、
 - A. 一人の読者として読む
「へえー」
 - B. 次のことを考える
 - 一場面 一目的
 - 一だれが 一だれに 一なぜ 一気持ち
 - C. 音読する

reading/listening taskを考えましょう

A. マップを考えましょう

B. 質問を考えましょう

C. 生徒に引き寄せる質問をしま
しょう

How about you?

What do you think?

Bamboo



useful

- make paper
- tables
- chairs
- mats

strong

make houses
| in Costa Rica
in 1991
a big earthquake
↓
x a lot of houses ↔ bamboo houses

cheap

bamboo houses
↓ at low cost
why?
| grows fast
| after three years
↑
20 years
olive trees

Concept mapを作ると、、

- 文章の構成がわかる
 - 各段落の第一文＋具体例という構成
- () → fill in blanks
- 途中まで作り、後を完成させる
- 自分で作らせる
- タイトルは？（書き手の意図—どういう人？）
→どこからそう思った？
- 自分の英語力を高める

英語の授業づくりで大切なこと

1. USEの視点を持ちましょう
2. 一人の読者として本文を読みましょう
→reading/listening taskを考えましょう
→読み方・聞き方を教えましょう
3. STT vs TTTの点から授業を考えましょう

- STT vs TTT

量—増えましたか？

質—どんな？ →次へ

- STTのポイント

1. アウトプットの質—comprehensible output -

(allows learners to test their hypotheses --Try
out → $i-1$

⇔いつもnew target items?

i-1の一番簡単なアイデア

一学年(2、3学年)前に習った教科書を使う

一つのアイデア

Kate: Kamakura is a good place. The sea is beautiful.

Shuto: Yes, but Kamakura is far from here?

Kate: No, it is about one hour from Shinjuku.

Shuto: Oh, that is good!

* 自分にとって素敵な場所を紹介する(つながりのある文で表現する第一歩)

(2006年度基礎英語1・5月)

ストーリーの意味

- [ストーリー secret.pdf](#)

- [ストーリー I miss you.pdf](#)

メールの返信

1. Hi Tina. Happy New Year. I enjoyed TV games. Do you like TV games?
2. Happy New Year, Tina. I ate *osechi*. I miss you, too. Tina, how are you feeling today?
3. Hi Tina. Happy New Year. Much better, thanks. Oh, do you like me? I love Tina.
4. Good evening, Tina. Happy New Year. Di you have a nice New Year's Day? I stayed at my house during the day. I missed you too. See you.

5. Hi, Tina. I'm very happy because I got mail from you. I missed you yesterday, but I have a new girlfriend. Sorry...
6. Hi Tina. Thank you. Happy New Year. I didn't enjoy hastumode. I am sad. What's your wish?
7. Hi, Tina. Thanks for the message. I feel better, thanks. I missed you, too. I was not fine so I didn't do anything for New Year's Day. Let's go to Sakuragicho together on Saturday for a date. I love you. (ALT)

英語の授業づくりで大切なこと

1. USEの視点を持ちましょう
2. 一人の読者として本文を読みましょう
→reading/listening taskを考えましょう
→読み方・聞き方を教えましょう
3. STT vs TTTの点から授業を考えましょう

If you want to learn more...

There are two ways...

よろしかったら、、、

Tips for English Teachers

英語を **CD付き**

太田洋著

教える **50** のポイント

授業が変わる!!
生徒が変わる!!

NHKラジオ「レベルアップ英文法」でおなじみの太田洋先生が明日の授業にすぐ使える50の技を紹介!
付録にリスニング教材(CD付き)を収録

光村図書

Tips for English Teachers 2

イラスト
満載

太田洋著

英語の
授業が
変わる
50の
ポイント

Find me on facebook

- 「太田が英語教育についてつぶやいていることを読んでみよう」「いいね！でつながろう」と思われた場合は、facebookで「太田洋(Hiroshi Ota)」で検索し、**自己紹介をして**「友達リクエスト」をお願いします

Thank you!

太田 洋

ootahiro@gmail.com